

塾人社 四択問題 【公民 選挙制度 1】

設問 1		小選挙区比例代表並立制を採用しているのは。
選択肢	1	参議院議員の選挙
選択肢	2	衆議院議員の選挙
選択肢	3	国会がその度に議決する
選択肢	4	衆議院・参議院の両方の議員選挙
正解		
解説		

設問 2		では、衆議院議員選挙の定数は何名か。
選択肢	1	242名
選択肢	2	480名
選択肢	3	300名
選択肢	4	96名
正解		
解説		

設問 3		小選挙区制の説明でおかしいのはどれ。
選択肢	1	定数は1～2名である
選択肢	2	死票が多いのが問題である
選択肢	3	政治を安定させる面はある
選択肢	4	定数は1名である
正解		
解説		

設問 4		よく死票が多いと問題だと言われますが。それはなぜ。
選択肢	1	せっかく開票したのに字を間違えている人の分が無駄になるから
選択肢	2	小選挙区制では定数が1名なので、その他の候補者へ投票した人の意見が通らないから。
選択肢	3	開票作業がめんどうだから
選択肢	4	エコの時代に反した紙の無駄だから
正解		
解説		

設問 5		比例代表制には、4の問題になった死票が少なくなるというメリットがあります。では、それ以外の比例代表制の特色としておかしいのはどれ。
選択肢	1	二大政党制に近づける働きがある
選択肢	2	少数党も得票に応じて議席を得ることができる
選択肢	3	連立内閣になる可能性を高める
選択肢	4	政策本位の選挙ができる
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【公民 選挙制度 1】

設問 1	小選挙区比例代表並立制を採用しているのは。	
選択肢	1	参議院議員の選挙
選択肢	2	衆議院議員の選挙
選択肢	3	国会がその度に議決する
選択肢	4	衆議院・参議院の両方の議員選挙
正解		2
解説	参議院議員選挙は、都道府県ごとの選挙区と全国1つの比例代表区で行われる。それに対して、衆議院議員選挙は、小選挙区と全国11の比例代表区とから別々に議員を選ぶ、これを小選挙区比例代表並立制という。	

設問 2	では、衆議院議員選挙の定数は何名か。	
選択肢	1	242名
選択肢	2	480名
選択肢	3	300名
選択肢	4	96名
正解		2
解説	衆議院議員は小選挙区で300名、比例代表で180名の計480名。参議院議員は選挙区で146名、比例代表で96名の計242名です。	

設問 3	小選挙区制の説明でおかしいのはどれ。	
選択肢	1	定数は1～2名である
選択肢	2	死票が多いのが問題である
選択肢	3	政治を安定させる面はある
選択肢	4	定数は1名である
正解		1
解説	小選挙区制は定数が1名なんだ。だから政権与党が1番を取りやすいので基本的には政治を安定させるんだよ。	

設問 4		よく死票が多いと問題だと言われますが。それはなぜ。
選択肢	1	せっかく開票したのに字を間違えている人の分が無駄になるから
選択肢	2	小選挙区制では定数が1名なので、その他の候補者へ投票した人の意見が通らないから。
選択肢	3	開票作業がめんどうだから
選択肢	4	エコの時代に反した紙の無駄だから
正解		2
解説		選挙では色々な考えの人が色々な候補者に自分の希望や夢を託して投票するね。ところが小選挙区制の場合は、1位に投票された分以外は、何の意味も持たなくなってしまうことになる。つまり国民の声が届きにくい面が問題とされるんだ。1の字ミスなどの票は、無効票と言うよ。

設問 5		比例代表制には、4の問題になった死票が少なくなるというメリットがあります。では、それ以外の比例代表制の特色としておかしいのはどれ。
選択肢	1	二大政党制に近づける働きがある
選択肢	2	少数党も得票に応じて議席を得ることができる
選択肢	3	連立内閣になる可能性を高める
選択肢	4	政策本位の選挙ができる
正解		1
解説		1と3はちょうど逆の内容だね。比例代表制では、各政党の得票数に応じて議席が配分される。だからどうしても、政党の数が増えることになる。すると、どの政党も人数が減るので、党同士が手を結んで連立内閣を作る可能性が高くなってくるんだよ。